

## 区政情報

› [区長の部屋](#)

› [区議会](#)

› [構想・計画・自治](#)

› [財政・会計](#)

› [統計](#)

› [広報](#)

› [広聴](#)

› [まちづくり・都市計画](#)

› [組織案内](#)

› [職員](#)

› [条例・コンプライアンス](#)

› [行政評価](#)

› [情報公開・個人情報保護](#)

› [選挙](#)

› [監査](#)

› [教育委員会](#)

› [各種審議会](#)

› [男女共同参画](#)

› [次世代育成](#)

› [平和啓発・人権](#)

› [電子申請サービス](#)

› [区役所](#)

› [有償刊行物](#)

### 新宿のまちを冷やそう！新宿打ち水大作戦

9月15日まで実施中

[2010年07月16日]



新宿区(区長:中山弘子)では、7月1日から「新宿打ち水大作戦」を実施している。これは、地球温暖化やヒートアイランド対策への取り組みの一つとして平成20年から始めたもので、7月1日～9月15日に区内全域で打ち水を行い、新宿のまちを冷やそうという試み。

平成21年には区役所や区立施設のほか、区民や事業所等により区内40か所で約9,500人が打ち水に参加。打ち水の後には、最高で5度以上も気温が下がるなどの大きな効果があった。



今年も7月16日現在、区内の事業所など約40団体から参加の申し込みがあり、各団体は水をまいて厳しい暑さが続く夏の新宿を冷やしていく。



7月14日には、区役所本庁舎正面玄関前でも打ち水を実施。区内の事業者・ボランティア・区職員など約30名が集合した。

打ち水開始に先立ち、中山区長は、「地域やご自宅でもお風呂の残り水などを使い、環境に配慮しながら新宿のまちを涼しくしましょう」と積極的な参加を呼び掛けた。その後、参加者はひしゃくやペットボトルを使い、勢よく水をまいていった。

最後に、打ち水の効果を確認するために気温を測定。打ち水前は31.3度あった気温が25度下がり29.3度になった。

新宿区では、今後も9月15日までの毎週水曜日、本庁舎正面玄関前で打ち水を実施する。また、8月2日(月)には、高田馬場駅前ロータリー広場でも行う予定。

› [新宿打ち水大作戦の参加登録はこちらから](#)

本ページ掲載内容に関するお問い合わせ先

新宿区 環境清掃部-環境対策課

電話03-5273-4267